



JPI催しのご案内

2023
11

公益社団法人日本包装技術協会

— 2023年度の本催しについて —

2023年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日 時 ① 令和5年11月17日(金) 14:00～15:00／② 令和5年11月22日(水) 13:00～15:00
③ 令和5年11月28日(火) 10:00～11:30

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

① 令和5年11月17日(金) 14:00～15:00 JPI西日本支部主催

【テーマ】カーボンフットプリント算定に関するセミナー

- ①カーボンフットプリントに関する背景、動向
 - ・カーボンフットプリントが求められている背景
 - ・カーボンフットプリントとは何か？企業単位の算定との違い。
 - ・エンドユーザー、素材メーカー、政府でのカーボンフットプリントの対応動向
- ②カーボンフットプリントの算定方法
 - ・算定の基本式
 - ・算定の具体例
- ③カーボンフットプリント算定プラットフォーム「LCA Plus」のご紹介

【講 師】三井物産株式会社 機能材料事業部 工業材料事業室 室長補佐

荒 川 朋 也 氏

申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できませんのでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
※ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL：<https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

② 令和5年11月22日(水) 13:00～15:00 JPI東北支部主催

【テーマ】パッケージにおけるブランド色を正確に再現するには？

ブランドカラーは、ブランド認知や、消費者による購買判断に関わる重要な要素にも関わらず、ブランドが指定した色をどのように正確に再現できるのかについては、意外と知られていません。色の数値化・測定を通じた、カラーマネジメントシステムを開発・製造する世界のリーディングメーカー、X-Rite（エックスライト）では、世界のブランドオーナーがどこの国で生産しても、色のズレがなく、正確に色を再現できるノウハウを有しています。

本講演では、世界のブランドオーナーを支えるPrint Quality Program（プリント・クオリティー・プログラム）と色の品質向上のみに留まらない導入メリットについてご紹介します。

【講 師】エックスライト社 セールス&マーケティング部 担当部長

川守田 孝 治 氏

③ 令和5年11月28日(火) 10:00～11:30 JPI関西支部主催

【テーマ】『サーキュラーエコノミーの実現に向けた取り組み ～技術手法からアプローチ～』

ガラスびんは、ビール、牛乳、調味料など、生活に欠かせない容器である。一方で、ガラスびん製造プロセスは燃焼によって多くの資源を溶融するため、CO₂排出削減や資源循環の高度化は喫緊の課題である。このことから、2050年カーボンニュートラルや持続可能な社会の実現に向けて、さまざまな環境技術が研究開発されている。本講演では、当社が取り組む環境技術の開発テーマから、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいるサーキュラーエコノミーに関する話題を紹介する。

【講 師】日本山村硝子株式会社 環境室・副参事

山 本 柱 氏

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できませんのでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
※ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>